

# 旅行記

## 東京スカイツリー・横浜・横須賀・鎌倉方面

平成24年10月28日(日)、29日(月)

徳島宅建親睦旅行会 会長 馬詰 稔 (トミダ商事)

宅建親睦旅行のご案内をさせていただいて、旅行の2か月余りに予定人数の参加申込みがありました。旅行日が近づくとつれ天候を心配し、出発日の10日程前からテレビの天気予報を毎日気にしていたが、初日28日(日)の天気は変わらず雨の予報であり、やはり当日の朝は大雨となる。

6:30 徳島空港に全員予定通り集まった。7:25 JAL機は離陸、8:30 羽田空港に無事着陸した時に雨は降っておりませんでした。

直ちにタビックスジャパンの美人添乗員の川原洋子様が点呼を行い、2日間お世話になる東都観光バスに乗り込み、ガイドさんの発車オーライの合図で出発。最初の目的地、**東京湾アクアライン(海ほたる)**へと向かう。私達は神奈川県川崎市側から入り9.6kmのアクアトンネルを抜け海ほたるPAに到着。30分の休憩の時間中シャッターを切る人沢山あり。

そこから先は千葉県木更津に向かう日本一の長さを誇る橋梁、アクアブリッジだが、私たちはPAを引返し古都鎌倉方面へ進む。横浜の大規模な工業団地の中を車窓より見ながら**鎌倉大仏**へと向かう。鎌倉大仏は浄土宗の寺院である高德院の本尊で阿弥陀如来坐像(銅造・国宝)として文化財に指定されている。高さ像高約11.39メートル(台座を含め高さ約13.35メートル)の像内は空洞で一般の人の中に入ることができるので入ってみた。鉄製の狭く急な階段を上ると20~30人程入れる広さがあった。

昼食を済ませ、近くの**鶴岡八幡宮**を参拝した後、記念艦・戦艦三笠の保存されている三笠公園(米軍横須賀基地隣接)に向かう。直ちに**戦艦「三笠」**に乗船し三笠保存会の人からスクリーンに映る画像を基に熱烈な説明を受けた。三笠は日露戦争でロシア軍バルチック艦隊を対馬沖で邀撃、圧倒的な勝利を収めた日本海海戦で活躍した戦艦で、現

在は舳先を皇居に向け、上甲板部、中甲板部を残して船体の外周部に砂が投入、下甲板にはコンクリートが注入されている。それ以来、海に浮くことなく海底に固定され、潮の満ち引きによっても甲板の高さは変わらない状態となっているとの説明を受けた後、船内を見て回る。今回旅行中の人気度の高い場所だったかと思う。

一日目の最終目的地、横浜山下公園にバスは進む。ガイドより車窓から見る建物・施設等の説明を受けている間に**山下公園**に到着した。入園するや、大きな港が視界に入ってきた。ここが横浜市中区山下町にある臨海公園であり、北太平洋航路で長らく運航された**永川丸**が係留されているのが目に飛び込んでくる。現在は一般に公開されている。数名は「赤い靴はいた女の子」の像がある場所の方へ走って行った。近くには横浜中華街等がある。

一日目の天気は曇っていたが、一日中雨は降ることもなく、全員事故なく元気に今晚の宿泊ホテルJALシティに着く!! 夕食は**横浜中華街**へと向かった。

(10 / 28 歩数: 13,476 歩)



二日目、ホテルを8:30 出発。初めの予定地、**築地場外市場**へ。車窓から雪を頂いた富士山が高いビルとビルの間からクッキリ観ることができる度に歓声があがる。やがて築地市場近くになると高層マンションが立ち並ぶ。バスは1時間余りに到着する。その規模は日本はおろか世界最大であり、代表的な卸売市場である。我々は場外市場商店街で買物等をする。

添乗員からこの後に行く予定の靖国神社を後に回して多くの人出で混雑が予想される浅草、東京スカイツリーを先に行くことにするとのこと。浅

草で食事後、浅草寺・雷門・仲見世等散策し、電車で一駅だけ乗り東京スカイツリーに到着する。

沢山の人出で混雑している中を添乗員のテキパキした誘導により、私達全員二階へと進む。ここから高さ350mの展望デッキまでエレベーターで昇る。アツと言う間に扉が開く。一同から歓声があがる。雲ひとつない晴天だ。360度の視界を見て回り「あれが富士山だ、東京都庁だ、東京ドームだ、霞が関だ」と東京都一円が見られた。一同は更に高い場所450mの展望回廊までエレベーターで昇り、日本の技術の高さに感動するばかりであった。存分堪能して二階の東京ソラマチ商店街まで急降下、バスガイドさんの案内のあった東京バナナを殆どの人が買っていた。

やがて集合時間となり、最後の目的地、靖国神社へ向かう。靖国神社は桜の名所として知られ千代田区九段坂にあり、日本の軍人・軍属等の英霊の御霊が祀られている。私たち参拝者の中には親・先祖の人が祀られているのでしょうか。長い間手を

合わせ丁寧に何度も頭を下げている人が数人いて、目に涙を浮かべている人もおりました。

ここを最終地として、東京とお別れをすることとなりますが、東京の御日様雲ひとつない一日を照らし続けていただきありがとうございます!!

羽田空港までの道中、バスから見る夜景はキレイで、特に東京タワーのライトアップを車中よりシャッターを切る人あり、ビルの陰に見え隠れする度に歓声があがり、二日間を名残惜しんでいるようでした。

予定通り羽田空港から徳島空港に全員無事到着した。参加者から「楽しかったわ。沢山の人から来年も行く、必ず行くからと」言っただき帰路に就く。

最後になりましたが、大雨の中を日曜日ながらも朝早く徳島空港までお見送り下さった岡田事務局長には、一同深く感謝しております。

(10 / 29 歩数：18,952 歩)

